

自動運転技術の活用による持続可能な地域公共交通の取組について

1. 地域公共交通を取り巻く状況

■運転手の高齢化、人材不足が深刻化しており、公共交通の存続が困難になりつつあります。

■国は、自動運転技術の活用による無人による新たな移動サービスの全国普及を国家戦略に位置付け、官民あがた取組を推進しています。

■本市でも、運転手の人材不足を理由に公共交通の事業縮小が続く中、令和3年10月に「鳥取市次世代モビリティ推進会議」を発足し、自動運転に関する取組を本格的にスタートしました。



第1回鳥取市次世代モビリティ推進会議の様子

今後、本会議において自動運転に関する調査、研究や、市内での実証実験の計画策定を行います。

2. 鳥取砂丘で自動運転バスの実証実験を開始

鳥取砂丘西側エリアは、今後、ビジターセンターの整備や、既存のキャンプ場、サイクリングターミナルの再整備が計画されています。また、民間企業によるワークプレイス拠点施設や高級リゾートホテルの開業が予定されており、砂丘観光の中心である東側エリアと西側エリアをつなぐ、持続可能な利便性の高い2次交通の確保が課題となっています。今回の実証を通して、将来的な無人自動運転バスを活用した新たな移動サービスを導入する環境を整えます。

■実施体制

- ・自動運転バスの運行: 日ノ丸自動車(株)、日本交通(株)
- ・自動運転技術提供: WILLER(株)、STEngineering、Navya
- ・観光コンテンツ提供: (一社)麒麟のまち観光局
- ・関係機関調整、広報: 鳥取市

■実施日程: 令和4年2月17日から3月6日までの間の10日間程度 1日4便運行

■2月1日から、試乗モニターの募集を行います。



図1: 運行ルート



図2: フランス Navya(ナビヤ)社の車両

鳥取砂丘での自動運転バス実証実験 試乗モニター申込書

★申し込みは、本申込書を交通政策課へ FAX(0857-20-3953)してください。

メールで申し込みされる場合は、交通政策課公式アドレス kotsuseisaku@city.tottori.lg.jp に
氏名、連絡先、希望の搭乗時間（最大2つ）を記載してメールしてください。

氏名	連絡先
	<p>■携帯電話:</p> <p>■メールアドレス:</p> <p>※メールアドレスがない場合は、携帯番号だけ記入してください。</p>

試乗希望日

希望される搭乗時間に○を記入してください。(最大で2つ記入してください)

日程	搭乗時間	希望	備考
2月18日(金)	10:20		<p>・走行時間は約20分程度です。</p> <p>・1回の試乗に5名搭乗していただきます。</p> <p>・試乗後にアンケートにご協力ください。</p>
	11:00		
	14:20		
	15:00		

<注意事項>

1. 試乗日時は、確定次第、メールか携帯電話に連絡いたします。
2. 申し込み状況により、ご希望に添えない場合がありますので、予めご了承ください。
3. 天候等で中止する場合があります。中止の場合は、試乗当日の9時までに携帯電話に連絡します。
4. 試乗当日は、鳥取砂丘会館前の乗降場所に、搭乗時間の10分前までにお越しください。なお、車でお越しの際は、鳥取砂丘会館駐車場や周辺駐車場をご利用ください。



鳥取砂丘会館外観



乗降場所(会館前駐車場)



このコーンが
目印です!